

須崎福祉保健所の令和2年度重点目標に対する取組について

資料2-1

| 取組項目 | 現状 | 課題 | 目標 | 令和2年度の取組 | 取組状況・成果と課題 | 課題への対応(案) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|-----------|-------|----------|------------|-----------|-------|--------|-------|-----|------|------|------|-------|-------|------|--------|---|---|---|--|--|--|--|--|--|--|--------|------|-----|------|-----|------|-----|-------|-----|--------|-----|----|-------|----|---|---|--|---|---|
| 1 健康づくりと疾病予防生活習慣病予防に向けたポリューションアプローチの強化 | <p>■管内では、壮年期の男性の死亡原因の心疾患と脳血管疾患の死亡率は改善が見られるものの、全死因の死亡率は全国及び県よりも高く、死亡原因の約6割は生活習慣病が占めている。<H26~+H30人口動態統計>年齢調整死亡率(40~64歳男性)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>全国</td> <td>県全体</td> <td>管内</td> </tr> <tr> <td>全死因</td> <td>341.4</td> <td>399.7</td> <td>441.2</td> </tr> <tr> <td>心疾患</td> <td>50.3</td> <td>55.8</td> <td>49.3</td> </tr> <tr> <td>脳血管疾患</td> <td>27.8</td> <td>27.7</td> <td>16.7</td> </tr> </table> <p>■管内は、中小規模事業所が多く、健康管理担当者の業務内容は健診に限ることとなり、従業員の健康づくりに取り組めていない事業所が多い一方、高知県ワークライフバランス企業認証制度(健康経営部門)の認証取得事業所が増加(H30:2事業所→R1:9事業所)</p> <p>■健康サポートI取得数(R2:3月末現在)管内:3,719人(内男性:1,120人)人口カバー率:8.3%県:44,911人(内男性:15,255人)人口カバー率:7.7%</p> <p>■市町村と事業所の連携した健康づくりの取組開始(須崎市、津野町、四万十町)</p> | | 全国 | 県全体 | 管内 | 全死因 | 341.4 | 399.7 | 441.2 | 心疾患 | 50.3 | 55.8 | 49.3 | 脳血管疾患 | 27.8 | 27.7 | 16.7 | <p>■小規模事業所は健康経営の視点での健康づくりの取組が不十分</p> <p>■働き盛り世代の高知家健康サポートの認知度の低さ</p> <p>■市町村と事業所をつなぐ健康づくりの取組の支援が必要</p> <p>■地域の実態を踏まえた生活習慣の改善が必要</p> | <p>■地域と職場が連携した健康づくりの推進</p> <p>■事業所での主体的な健康づくり(健康経営)の取組促進</p> <p>■歯と口の健康づくりの推進</p> | <p>1 地域と職場が連携した健康づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康づくり推進部会開催 中小規模事業所をターゲットに職場関係者と連携し健康づくりの推進 市町村と協働し事業所の健康づくりを支援できる体制づくり 高福祉地域事業所の健康経営実態調査 <p>2 事業所での主体的な健康づくり(健康経営)の取組促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 職場の健康づくり応接研修会の開催 健康管理担当者サポート事業の実施 出前健康教室の開催及び健康グッズの貸出し 職場ぐるみの高知家健康サポート取得支援の拡充 高知県カーブイク推進企業認証制度「健康経営部門」の取得支援 <p>3 歯と口の健康づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 高福祉地域歯科保健連絡会の開催 市町村の歯科保健事業推進支援 | <p>1 地域と職場が連携した健康づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1回健康づくり推進部会開催(7/29) 部会及び関係機関における活動計画について 第2回健康づくり推進部会開催(11/20) 部会及び関係機関における活動報告について 中小規模事業所をターゲットに職場関係者と連携し健康づくりの推進 職場関係者事業検討会開催(8/21・12/15) 各機関の事業の情報交換及び連携について 市町村と協働し事業所の健康づくりを支援できる体制づくり:事業所同行訪問(四万十町8件・津野町1件・中土佐町2件) 高福祉地域事業所の健康経営実態調査調査表送付数:149事業所、回答:105事業所(回収率70.5%) 2 事業所での主体的な健康づくり(健康経営)の取組促進 職場の健康づくり応接研修会の開催 中土佐町民交流会 9/28、参加者:41名 健康管理担当者サポート事業 事業所訪問:10月~1月(15事業所訪問) 健康グッズの貸出し:3事業所 高知県ワークライフバランス推進企業認証制度(健康経営部門)の取得支援(R2取得10事業所) 3 歯と口の健康づくりの推進 高福祉地域歯科保健連絡会の開催(10/30) 関係機関の取組等意思交換 市町村の歯科保健事業推進支援 四万十町カミカミ検診会(7/9) フッ化物洗口剤の変更支援(5市町) 成人歯科検診の受診率向上支援(株ミツトヨ・中土佐町) <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業所が市町村事業を活用し、従業員の健康づくりの取組を開始、高知県健康経営アワード2020で表彰(株式会社ハマヤ) 高知県ワークライフバランス推進企業認証制度健康経営部門)の取得事業所増加(R1:9→R2:19) 職場に血圧計の設置(H27:27%→R2:38%)、建物内禁煙(H27:46%→R2:69%(実態調査結果)) 【課題】 地域(市町村)と職場(事業所)の連携強化 事業所内の体制づくりの取組の充実(健康管理担当者の配置H27:52%→R2:48%)(実態調査結果) 健康サポートを「知らない」7.6%、「今後取り組みたい」8.6%(実態調査結果) | <ul style="list-style-type: none"> 市町村と協働した事業所の健康づくりの支援(働き盛り世代への取組の機会の提供) 職場ぐるみ健康サポート取得支援の拡充(事業所健診の機会や出前健康教室の場の活用) 事業所へ健康経営の認知及び関係機関と連携した取組強化 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 全国 | 県全体 | 管内 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 全死因 | 341.4 | 399.7 | 441.2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 心疾患 | 50.3 | 55.8 | 49.3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 脳血管疾患 | 27.8 | 27.7 | 16.7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 疾病の早期発見・早期治療 血管病重症化予防対策の推進 | <p>■H30から高知県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づき糖尿病の未治療ハイリスク者及び治療中断者の把握と受診勧奨を実施</p> <p>H30年度の管内の介入率は、県全体に比べ低いが、未治療ハイリスク者の約半数は受診につながっている</p> <table border="1"> <caption>H30年度市町村取組結果</caption> <thead> <tr> <th colspan="5">未治療ハイリスク者</th> </tr> <tr> <th></th> <th>介入対象者数</th> <th>介入者数</th> <th>介入率</th> <th>受診者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県全体</td> <td>153人</td> <td>117人</td> <td>76.5%</td> <td>47人</td> </tr> <tr> <td>管内(須崎)</td> <td>23人</td> <td>14人</td> <td>60.9%</td> <td>7人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">治療中断者</th> </tr> <tr> <th></th> <th>介入対象者数</th> <th>介入者数</th> <th>介入率</th> <th>受診者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県全体</td> <td>132人</td> <td>85人</td> <td>64.4%</td> <td>41人</td> </tr> <tr> <td>管内(須崎)</td> <td>11人</td> <td>5人</td> <td>45.5%</td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table> <p>■特定健診受診率・特定保健指導実施率</p> <p>特定健診受診率(%) H30(法定報告):全県37.9、県38.3、管内44.3 R1(最終身報告):県37.3、管内44.7</p> <p>特定保健指導実施率(法定報告)(%) H29:全県26.9、県23.7、管内33.0 H30:全県28.9、県24.4、管内30.5</p> <p>■特定健診結果有所見率(H30年度 KDBシステム)(%) 血圧:全県7.7、県8.3、管内8.8 血糖・血圧:全県2.9、県3.8、管内4.0</p> <p>■40~74歳 喫煙者の状況(H30年度 KDBシステム)(%) 喫煙率 H30:全県14.1、県13.1、管内14.9</p> | 未治療ハイリスク者 | | | | | | 介入対象者数 | 介入者数 | 介入率 | 受診者数 | 県全体 | 153人 | 117人 | 76.5% | 47人 | 管内(須崎) | 23人 | 14人 | 60.9% | 7人 | 治療中断者 | | | | | | 介入対象者数 | 介入者数 | 介入率 | 受診者数 | 県全体 | 132人 | 85人 | 64.4% | 41人 | 管内(須崎) | 11人 | 5人 | 45.5% | 2人 | <p>■地域で、高知県糖尿病性腎症重症化予防プログラム実施に向けた対象者の選定や保健指導のスキルアップが必要</p> <p>■市町村とかかりつけ医との連携体制づくりが必要</p> <p>■特定健診の問診及び結果より、高血圧・喫煙等の生活習慣の更なる改善が必要</p> | <p>■特定健診受診率・特定保健指導実施率の向上対策の推進</p> <p>■高知県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく取組の推進</p> <p>■市町村と医療機関との情報共有と連携促進</p> <p>■循環器病対策(高血圧・たばこ対策)の推進</p> | <p>1 特定健診受診率・特定保健指導実施率の向上対策の推進</p> <p>2 高知県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町村と医療機関の連携拡充に向けた取組のためのブロック単位の研修会及び糖尿病対策会議等の開催 医療機関への市町村との同行訪問による周知 糖尿病アドバイザー派遣事業の活用により担当職員のスキルアップ <p>3 循環器病対策(高血圧・たばこ対策)の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定塩分摂取量測定事業を活用した減塩の取組 市町村(ヘルスメイト等)と連携した高血圧予防:減塩の推進 とさ禁煙が「たばこ」養成事業を活用した受動喫煙防止と禁煙サポート体制の充実 | <p>1 特定健診受診率・特定保健指導実施率の向上対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町村と医療機関を同行訪問、個別健診受診勧奨依頼(4市町:20医療機関) 特定健診受診率・特定保健指導実施率向上の一体的な取組支援(四万十町) 2 高知県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく取組の推進 医療機関への事業説明と意見交換(くほかわ病院・四万十町と同行)(6/26) 研修会(9/8、参加者:35名) ヒアリング等による重点取組及び課題等の現状把握 須崎市(6/9)、中土佐町(6/11)、精原町(6/9)、津野町(6/11)、四万十町(6/11) 市町村と医療機関への訪問(6~12月) 四万十町:計7件、須崎市:計7件、津野町:計3件、中土佐町:計3件 糖尿病アドバイザー派遣事業 対象者の選別についての助言等 津野町(9/15)、須崎市(9/25)、精原町(12/16) 管内市町村担当者会(12/7中止) 糖尿病対策会議(1/20) 医療機関と市町村の情報交換会(12/10:四万十町・くほかわ病院) 3 循環器病対策(高血圧・たばこ対策)の推進 健康づくり推進部会で取組推進及び協働実施(7/29、1/20) 職場の健康づくり応接研修会(9/28) 医師による講演(テーマ:高血圧・糖尿病)と、ヘルスメイトによる減塩啓発 とさ禁煙が「たばこ」フォローアップ研修会(11/29、参加者:33名) <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 糖尿病アドバイザー派遣事業により対象者の優先順位付けと支援の方向性の明確化 市町村と医療機関との連絡会の開始(四万十町・くほかわ病院) 【課題】 市町村担当者のスキルの向上(異動等) 重症化予防プログラムへの医療機関の理解と協力(医療機関から市町村への連絡票返信率(R1:年6月~R2年5月:県全体74/327件(22.6%)) | <ul style="list-style-type: none"> 市町村と医療機関を同行訪問し、事業への理解と協力や依頼連絡票返信への協力依頼 市町村と医療機関の連携充実に向けた連絡会や研修会等の取組の継続 市町村へ糖尿病の専門家等を派遣し、プログラムへの取組支援及び担当者のスキルアップ |
| 未治療ハイリスク者 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 介入対象者数 | 介入者数 | 介入率 | 受診者数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 県全体 | 153人 | 117人 | 76.5% | 47人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管内(須崎) | 23人 | 14人 | 60.9% | 7人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 治療中断者 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 介入対象者数 | 介入者数 | 介入率 | 受診者数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 県全体 | 132人 | 85人 | 64.4% | 41人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管内(須崎) | 11人 | 5人 | 45.5% | 2人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

1 健康寿命の延伸に向けた意識醸成と行動変容の促進

須崎福祉保健所の令和2年度重点目標に対する取組について

| 取組項目 | 現状 | 課題 | 目標 | 令和2年度の取組 | 取組状況・成果と課題 | 課題への対応(案) |
|---|---|---------------------------------------|---|--|---|--|
| 2 地域で支え合う医療・介護・福祉サービス提供体制の確立とネットワークの強化(高知版地域包括ケアシステム構築の推進) | <p>1 ブロックごとの取組 ・Aブロック【四万十町(H30, R元年度)】</p> <p>【管内の状況】 ■高齢化率、高齢者単身世帯・高齢夫婦世帯の割合が、ともに県平均よりも高い。 ■県平均よりは低いものの、約3割の方が困った時に家族や親戚以外に相談できる人がいないと回答している。 ■長期療養や介護が必要となった時に、自宅で過ごしたい人の割合は、入院や施設入所よりも高い一方で、県平均よりは低い。これは、家庭内の介護力の低下や、医療機関の偏在等により、病状の急変にすぐに対応できる医療機関が近くにないことも大きな要因ではないかと考えられる。 このため、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる地域包括ケアシステムの構築に、市町村・県・関係機関・地域住民が協働して取り組む体制整備が急務となっている。</p> <p><H27国勢調査> ・高齢化率：39.8% (県平均：32.8%) ・高齢単身世帯：18.9% (県平均：16.4%) ・高齢夫婦世帯：16.8% (県平均：13.1%)</p> <p><H30県民世論調査> ・困ったときに家族や親戚以外に相談できる人がいない：32.0% (県平均：38.0%) ・長期療養や介護が必要となったときに自宅で過ごしたい：39.2% (県平均：44.7%)</p> | <p>■地域包括ケア推進協議会終了後の町主体で実施する体制が未整備</p> | <p>■本人の意向に沿ってQOLを向上させることを目指した「高知版地域包括ケアシステム」の構築 ■医療・介護・福祉等の資源を活かした切れ目のないサービスの流れの仕組みづくりと展開</p> | <p>1・2地域包括ケア推進協議会の終了後の町主体で行う「地域課題を検討する場(仮称)」の体制整備・運営の支援</p> <p>3課題解決に向けた取組の進捗管理と後方支援</p> <p>4地域包括支援センターの機能強化 昨年度作成した「地域包括ケアロードマップ」の事業展開の支援</p> | <p>1・2地域包括ケア推進協議会の終了後の町主体で行う「地域課題を検討する場(仮称)」の体制整備・運営の支援 ・協議会での取組実績及び今後の取組状況の確認(5/20) ・地域包括ケア推進協議会委員への活動報告(5/29) ・「四万十町地域ケア推進会議」の設置(3/4開催予定)</p> <p>3課題解決に向けた取組の進捗管理と後方支援 ①気になる高齢者の把握 ・調査対象者を選定 ②移動支援 ・住民学習会(11/20、11/21) ・移動支援部会会議(11/27) ・オンライン講演会(1/31) ③高知家@ライン ・中間報告会(9/16) ・最終報告会(12/16)</p> <p>4地域包括支援センターの機能強化 <第1回アドバイザー派遣(7/17)> ・昨年度の機能強化アドバイザー派遣のフォローアップ <退院後支援パッケージ作成に向けた検討会> ・第1回(10/22) 退院後支援パッケージのイメージを共有 ・第2回(12/24) 対象者の選定、3地区(十和・大正・窪川)の必要な支援を検討 ・第3回(2/25予定) 退院後支援パッケージ(案)を協議</p> <p>【成果】 ア 「四万十町地域ケア推進会議」の設置に向けた体制が整備できた イ 大正・十和地区から移動支援の協議開始 ウ 退院後支援パッケージの完成に向けた協議開始</p> <p>【課題】 ア 地域の課題解決のための仕組みづくり、資源開発 イ 移動支援開始に向けた課題の整理 ウ 退院後支援パッケージの完成と運用開始</p> | <p>ア 「四万十町地域ケア推進会議」に参加し、地域の課題・重点項目について伴走支援</p> <p>イ 課題解決に向けた取組の進捗管理と支援</p> <p>ウ 退院後支援パッケージの完成・運用に向けた支援</p> |

須崎福祉保健所の令和2年度重点目標に対する取組について

| 取組項目 | 現状 | 課題 | 目標 | 令和2年度取組 | 取組状況・成果と課題 | 課題への対応(案) |
|---|--|--|----|---|--|--|
| 2 地域で支え合う医療・介護・福祉サービス提供体制の確立とネットワークの強化(高知版地域包括ケアシステム構築の推進) | 1 ブロックごとの取組 ・Bブロック【須崎市・中土佐町・津野町(R元、R2年度)】 | ■協議会での委員の意見 ・認知症に対する住民の理解が不十分 ・認知症の疑いがある人の早期発見とつなぎの仕組みづくり ・医療機関と在宅介護の部署との早期の情報共有と連携、在宅生活のイメージのずれ ・医療的ケアが必要な人(在宅酸素や経管栄養等)の施設での受け入れ ・身寄りのない高齢者等(独居・高齢者夫婦世帯・家族の協力のない方等)への対応 ・住民への在宅療養・在宅看取り等についての考え方の浸透不足 | | 1 地域包括ケア推進協議会で具体的な取組決定と関係機関での実践 【分野別の取組】 ①日常生活・予防分野 ・市町の既存協議体を活用した地域課題の解決方策の検討 ・認知症の人が住み慣れた地域で暮らせる地域づくり ②医療体制分野 ・退院後の生活を見据えた退院支援の仕組み(退院支援事業)の展開 ・入退院調整ルール運用・改善 ③在宅療養・施設介護分野 ・在宅酸素や経管栄養等の施設での受け入れ拡充の検討 ・身寄りのない高齢者等への対応(入院・看取り)を地域で支える仕組みづくり ・終末期までの看取りのシステムの検討 ・認知症疾患医療センターと連携した関係機関対象の研修会の開催 2 地域包括支援センターの機能強化(須崎市) ・アドバイザーの活用・事業戦略の策定等 | 1 地域包括ケア推進協議会で具体的な取組決定と関係機関での実践 ・協議会に向けた市町等との事前協議(5/26、7/16・17・20) ・協議会第1回全体会の開催(8/18) 具体的な取組を決定 <取組項目> ①日常生活・予防分野 (認知症施策は「(5) 総合的な認知症施策の推進」を参照) ■須崎市 ・フレイル予防講演会(10/14:参加者80人、うち中土佐町8人) ・移動手段研修会(10/16:参加者20人) ・アンケート調査実施(生活支援の仕組みづくりを検討) ■中土佐町 ・介護予防サポーター養成講座(12月:参加者10人) ・パンフレット(介護予防・オーラルフレイル等)の配布 ■津野町 ・あったかふれあいセンター2拠点設置に向けた協議(7/8、10/9・21) ・配食サービスの拡充(特別食の検討) ②医療体制分野 ・在宅生活を見据えた院内の退院支援体制の充実「入退院連絡実施要領」打合せ(9/24)、アンケート実施・集計(10~12月)、結果報告(3月予定) ③在宅療養・施設介護分野 ・高知家@ライン中間報告会(9/16)最終報告会(12/16) ・高知県薬剤師会及び高知県連携事業研修会(8/5) ・経管栄養・在宅酸素の方の受け入れに係る管内資格取得施設一覧の作成及び情報共有 ④つなぎの仕組み ・身寄りのない高齢者等への対応のための地域で支える仕組みづくり 3市町統一の対応ルールの作成に向けた協議(1/29)、素案作成(3月予定) 2 地域包括支援センターの機能強化(須崎市) <第1回アドバイザー派遣(7/15)> ・須崎市の資源や課題等の情報提供、介護保険事業計画策定等についてアドバイス <第2回アドバイザー派遣(12/4)> ・生活支援体制整備事業についてアドバイス <第3回アドバイザー派遣(2/25予定)> ・在宅医療介護連携、有償ボランティア及び生活支援についてアドバイス 【成果】 ア Bブロックの課題の共有と取組項目の整理 イ あったかふれあいセンターのR3年度拠点設置場所、職員配置を決定し予算化(津野町) ウ あったかふれあいセンターと集落活動センターが連携した生活支援体制整備事業の検討開始 エ 入退院時の引継ぎルールのアンケート実施及び転院ルールの実態把握 オ 身寄りのない高齢者等への対応のための3市町統一ルールの作成に向けた協議を開始 【課題】 ア ・3市町主体の協議会運営への円滑な移行 ・Bブロック協議会終了後の継続した取組の実施 イ 新拠点の運営体制整備・強化と運営協議会の立ち上げ ウ 担い手となる住民が不足 エ 転院ルールの追加に向けた合意形成 オ 身寄りのないルールの運用に向けた関係者との調整 | ア・3市町主体の協議会運営への支援 ・課題解決に向けた取組(未対応・対応中)の進捗管理と支援 イ 地域福祉の拠点としての機能を果たすための運営体制等の課題の抽出と支援 ウ 住民を対象とした研修会の実施 エ 転院ルールの導入に向けた点検協議の開催 オ 身寄りのない高齢者等の看取りのあり方について検討 |

須崎福祉保健所の令和2年度重点目標に対する取組について

| 取組項目 | 現状 | 課題 | 目標 | 令和2年度の取組 | 取組状況・成果と課題 | 課題への対応（案） |
|--|--------------------------------------|----|----|---|--|-----------------------------------|
| ネットワークで地域の強さを高める（高知・版見・地域・福祉・ケアサービス提供体制の確立と推進） | 1 ブロックごとの取組 ・Cブロック【梶原町（R2. R3年度）】 | | | 1 現状及び課題の把握と対応策の検討（地域包括ケア推進協議会は設置せず、町の既存協議体で検討） | 1 現状及び課題の把握と対応策の検討（地域包括ケア推進協議会は設置せず、町の既存協議体で検討） ・町外の病院との入退院時の情報共有として高知市ルールを活用協議 ・個別ケアプラン及び地域ケア会議への参加（12月～） ・フレイル予防講演会（10/13：参加者47人、うち津野町8人） 外部講師と地域の代表者が意見交換を実施 【成果】 ア 現状の把握と課題の整理 イ 町外の病院との入退院時の情報共有として必要に応じて高知市ルールを活用 ウ 外部講師から地域の取組評価と継続的实施に向けた助言 【課題】 ア・困りごとへの支援者不足 ・通院や買い物等の移動手段の検討 ・更なる認知症への理解や支援者の増加 | ア 地域ケア会議に参加し情報収集するとともに課題解決に向け伴走支援 |

| 取組項目 | 現状 | 課題 | 目標 | 令和2年度取組 | 取組状況・成果と課題 | 課題への対応(案) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|-----------------------------------|-----|---------|-----------------------|------------|------|-------------|------|--------------------------------|-------------|----------------------|--|-----------|------------|-----------------------------|----------------------------|----------|-----------------------------------|--------------|--------------|---|---|---|---|--|
| <p>2 地域で支え合う医療・介護・福祉サービス提供体制の確立とネットワークの強化(高知版地域包括ケアシステム構築の推進)</p> | <p>3 あったかふれあいセンターの整備と機能強化</p> <p>■あったかふれあいセンターの設置状況</p> <table border="1" data-bbox="439 172 828 737"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>委託先</th> <th>運営協議会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">須崎市 まちなかサロン さんぼ</td> <td>須崎市社会福祉協議会</td> <td>2回/年</td> </tr> <tr> <td>浦ノ内地区地域自主組織</td> <td>1回/年</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中土佐町 まんまる ほのぼの大野見 寄り家</td> <td rowspan="2">中土佐町社会福祉協議会</td> <td>2~5回/年 ※あつたかに特化せず</td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td>津野町 津野</td> <td>津野町社会福祉協議会</td> <td>サテライト単位で実施 ※毎日開所している拠点なし</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">四万十町 くぼかわ やまびこ 十和</td> <td>(株)アクトワン</td> <td rowspan="3">1回/年 ※合同で実施 ※別途、拠点ごとの協議の場あり</td> </tr> <tr> <td>(社福)さくら福祉事業会</td> </tr> <tr> <td>(NPO)さわやか四万十</td> </tr> </tbody> </table> <p>※栲原町は町内6地区の集落活動センターを設置し福祉的活動を推進</p> <p>【設置時期】 ・H21:「まんまる」「寄り家」「やまびこ」 ・H22:「まちなかサロン」「ほのぼの大野見」「津野」「くぼかわ」 ・H27:「十和」 ・R元:「さんぼ」</p> <p>※津野町は令和3年度の2拠点(東地区・西地区)設置に向けて準備中</p> <p>■介護予防の取り組み(全9カ所中) 拡充機能「介護予防」の実施:5カ所 いぎいぎ百歳体操の実施:5カ所 かみかみ百歳体操の実施:6カ所</p> | 名称 | 委託先 | 運営協議会 | 須崎市 まちなかサロン さんぼ | 須崎市社会福祉協議会 | 2回/年 | 浦ノ内地区地域自主組織 | 1回/年 | 中土佐町 まんまる ほのぼの大野見 寄り家 | 中土佐町社会福祉協議会 | 2~5回/年 ※あつたかに特化せず | | 津野町 津野 | 津野町社会福祉協議会 | サテライト単位で実施 ※毎日開所している拠点なし | 四万十町 くぼかわ やまびこ 十和 | (株)アクトワン | 1回/年 ※合同で実施 ※別途、拠点ごとの協議の場あり | (社福)さくら福祉事業会 | (NPO)さわやか四万十 | <p>■地域ニーズの把握や課題解決につながるあつたかふれあいセンターの運営体制の強化が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村とあつたかふれあいセンターで目指す姿の共通認識が必要 ・運営協議会の体制整備が必要(津野町) ・拠点ごとの運営協議会が未設置(四万十町) <p>■地域課題に応じたセンターの機能強化が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送迎を試験的に開始しており、今後効率的に継続していくことが必要(須崎市) ・誰でもいつでも自由に集える地域福祉の拠点が未設置(津野町) <p>■介護予防の具体的な取り組み推進が必要</p> <p>■新型コロナウイルス感染拡大防止対策が必要</p> | <p>■地域・行政・あつたかふれあいセンターが地域ニーズや目指す姿を共有し、課題解決に向かって取り組むことができる運営体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村とあつたかふれあいセンターが事業計画書を共有する機会の増加 ・令和3年度の2拠点設置にあわせた運営協議会の体制整備のための準備(津野町) ・拠点ごとの運営協議会の開催(四万十町) <p>■地域課題に応じたセンターの機能強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送迎の実施及び効率的な継続(須崎市) ・令和3年度に2拠点を設置するための準備(体制・運営方法の確認及び予算化)(津野町) <p>■介護予防の具体的な取り組み推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防の具体的な取り組みを実施 ・「介護予防」実施拠点が2カ所増える(R2:5カ所⇒R3:7カ所) <p>■感染症予防対策をふまえたセンターの運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの予防方法・対応方法の理解 | <p>1 運営協議会の充実と機能強化に向けた継続的支援</p> <p>○全体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会や運営協議会への出席を通じて、状況把握、情報提供・助言 ・地域福祉政策課のヒアリングへの同席 ・事業計画書を共有する機会の設置 <p>○市町ごと</p> <p>①須崎市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会で送迎についての状況把握と情報提供 <p>②津野町</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会や検討会を通して令和3年度の2拠点設置と運営協議会の整理に向けた支援 <p>③四万十町</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営協議会について現状把握と助言 <p>2 介護予防、フレイル予防の取組強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内研修会で介護予防体操について具体的に学ぶ機会を設置 <p>3 新型コロナウイルス感染症等の感染予防策の周知、徹底</p> <p>(1-(2))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症担当・地域連携担当と連携しあつたかふれあいセンター関係者及び利用者に管内研修会や要望に応じた感染症予防対策の啓発 | <p>1 運営協議会の充実と機能強化に向けた継続的支援</p> <p>○全体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉政策課との協議(6/19) ・管内研修会にてセンターと市町村が事業計画を共有(10/29) ・地域福祉政策課の来年度予算ヒアリングに同席(10/23、27、30) <p>○市町ごと</p> <p>①須崎市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「まちなかサロン」:R元事業計画振り返りの会(4/15)、山手町サテライト意見交換会(9/16)に出席 ・2拠点合同の定例会に出席(6/29、7/27、8/28、9/25、11/27、12/18、1/29) <p>②津野町</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サテライト「新田くつろぎ家」(西部地区拠点候補)の見学(6/24) ・町及び町社協担当と中土佐町・須崎市のセンターを視察(7/16) ・2拠点設置に向けての協議(7/8、10/9、21) ・町のセンター定例会に出席(7/20、11/18) <p>③四万十町</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営協議会に出席 ・3拠点合同(7/13)、やまびこ(9/24)、十和(10/22)、くぼかわ(3月予定) ・くぼかわ見学及び協議(8/17) <p>【成果】</p> <p>○全体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営協議会の充実(拠点ごとの開催、協議会の中で事業計画書を共有) ※運営協議会開催状況(開催拠点数/全拠点数) H30:4/8拠点、R元:7/9拠点、R2:8/9拠点(予定)、R3:11/11拠点(予定) <p>○市町ごと</p> <p>①須崎市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「まちなかサロン」「さんぼ」で送迎の運用開始 ・「まちなかサロン」山手町サテライトで住民主体に向けた運営方法見直し <p>②津野町</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度の拠点設置場所、職員配置を決定し予算化 ・年度内にサテライトごとの運営協議会開催予定 <p>③四万十町</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点ごとの運営協議会を開催 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営協議会の内容の充実 ・新拠点(津野町、須崎市「安和」)の運営体制の整備・強化と運営協議会の立ち上げ <p>2 介護予防、フレイル予防の取組強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内研修会にて理学療法士(高知リハビリテーション専門職大学教授)講師による「介護予防体操の注意点」についての講演を実施(10/29) ・同講師より、体操DVDの提供があり、管内のセンターに配布(11/27~12/4) <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内研修会で配布した体操DVDを用いて定期的な体操の実施(1カ所) <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町の介護予防事業の中でのあつたかふれあいセンターが担う役割の整理が必要 <p>3 新型コロナウイルス感染症等の感染予防策の周知、徹底</p> <p>(1-(2))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会や運営協議会等の場・個別対応を通して感染症予防対策についての啓発を実施 ・須崎市「さんぼ」で利用者対象の衛生教育を実施(8/6) ・管内のセンターに「感染予防チェックリスト」「マスク・アルコール」を配布(8/17~19) ・管内研修会で感染症予防対策について説明(10/29) <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センターが適切に感染予防対策を実施しながら事業を継続 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染予防対策を徹底した運営の継続が必要 | <p>1 運営協議会の充実と機能強化に向けた継続的支援</p> <p>○全体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各拠点の運営協議会の状況把握と情報提供 ・運営協議会の質の担保につながる管内研修会を開催 <p>○新拠点(津野町・須崎市「安和」)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会等への出席を通して、状況把握及び情報提供 ・地域福祉の拠点としての機能を果たすための運営体制等の課題を抽出、支援 ・事業計画書の共有・評価を踏まえた運営協議会の開催に向けた支援 <p>2 介護予防、フレイル予防の取組強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各市町があつたかに求める役割の整理 ・介護予防を含むあつたかの機能強化に向けた支援 <p>3 感染予防策の周知、徹底の継続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会や運営協議会等の場・個別対応を通して感染症予防対策についての啓発を実施 ・必要や機会に応じて、情報提供や衛生教育を実施 |
| 名称 | 委託先 | 運営協議会 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 須崎市 まちなかサロン さんぼ | 須崎市社会福祉協議会 | 2回/年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 浦ノ内地区地域自主組織 | 1回/年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中土佐町 まんまる ほのぼの大野見 寄り家 | 中土佐町社会福祉協議会 | 2~5回/年 ※あつたかに特化せず | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 津野町 津野 | 津野町社会福祉協議会 | サテライト単位で実施 ※毎日開所している拠点なし | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 四万十町 くぼかわ やまびこ 十和 | (株)アクトワン | 1回/年 ※合同で実施 ※別途、拠点ごとの協議の場あり | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (社福)さくら福祉事業会 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (NPO)さわやか四万十 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 取組項目 | | 現状 | | | 課題 | 目標 | 令和2年度の取組 | 取組状況・成果と課題 | 課題への対応（案） |
|------|---|-------------|----|------|------------------------------|--|---|---|---|
| 2 | 4 住民主体の地域づくりの推進 地域で支え合う医療・介護・福祉サービス提供体制の確立とネットワークの強化 （高知・版地域・福祉ケアシステム構築の推進） | 管内市町の計画策定状況 | | | ■地域福祉計画と地域福祉活動計画の進捗管理への支援が必要 | ■全市町の地域福祉計画と地域福祉活動計画の評価シートを活用したPDCAサイクルによる進捗管理 | 1 各市町の評価シートを活用したPDCAサイクルによる計画の進捗管理の支援 ・市町の「地域福祉計画」「地域福祉活動計画」にかかる進捗管理に関する会議等への参加と支援 | 1 各市町の評価シートを活用したPDCAサイクルによる計画の進捗管理の支援 ①中土佐町 地域福祉計画進行管理事務局（7/21） ②梶原町 町と町社協の定例会にて計画の進捗管理（4/14、12/8） ③四万十町、須崎市 計画進捗管理会について確認 ④津野町 計画進捗管理及び策定準備状況について確認 ⑤四者協議の中で地域福祉計画・活動計画の進捗管理について確認 中土佐町（7/13）、須崎市・津野町（8/28）、梶原町・四万十町（8/31） 【成果】 ・須崎市、中土佐町、梶原町、四万十町で評価シートを活用しての「地域福祉（活動）計画」進捗管理会を開催（予定含む） ・津野町は進捗管理シートを使用しての町内担当課各課での評価を実施 【課題】 ・PDCAサイクルを展開するための効果的な評価と市町内での共有が必要 ・津野町の計画進捗管理会が未開催 ・国の動向にあわせ、包括的支援体制整備の推進と連動した支援が必要 | 1 各市町村の取組支援 ・市町の「地域福祉計画」「地域福祉活動計画」にかかる進捗管理に関する会議等への参加と支援の継続 ・包括的支援体制整備の推進と合わせた支援（国の動向や県全体の動きを把握し連動、所内関係課との連携） |
| | | 市町名 | 計画 | 計画期間 | | | | | |
| 須崎市 | 地域福祉計画・活動計画 | R元～R5 | | | | | | | |
| 中土佐町 | 地域福祉計画・活動計画 | H29～R3 | | | | | | | |
| 梶原町 | 地域福祉計画・活動計画 | H29～R4 | | | | | | | |
| 津野町 | 地域福祉計画 | H30～R3 | | | | | | | |
| | 活動計画 | R元～R3 | | | | | | | |
| 四万十町 | 地域福祉計画・活動計画 | H30～R4 | | | | | | | |

| 取組項目 | 現状 | 課題 | 目標 | 令和2年度の取組 | 取組状況・成果と課題 | 課題への対応(案) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|---------|-----------|----------|------------|-----------|--------|----|--------|--------|-------|-----|-----|-----|--------|-------|-------|-----|-----|------|-------|-------|-------|----|-----|-----|-------|-------|-----|----|-----|-----|-------|-------|-----|----|-----|------|--------|-------|-------|-----|-----|---|---|---|--|---|
| 5 総合的な認知症施策の推進 ・認知症の人が住み慣れた地域で暮らせる地域づくり 2 地域で支え合う(医療・保健・版介・地域・福祉) 包括ケアサービス提供体制の確立とネットワークの強化 | ■早期発見・早期つなぎ (R元.12月末) ・管内市町村の総人口と65歳以上人口、認知症サポーターとキャラバン・メイト数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>管内市町</th> <th>総人口(人)</th> <th>高齢者数(人)</th> <th>サポーター数(人)</th> <th>メイト数(人)</th> <th>メイト活動率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管内</td> <td>55,476</td> <td>23,086</td> <td>6,811</td> <td>528</td> <td>46%</td> </tr> <tr> <td>須崎市</td> <td>22,026</td> <td>8,439</td> <td>1,829</td> <td>132</td> <td>36%</td> </tr> <tr> <td>中土佐町</td> <td>6,868</td> <td>3,140</td> <td>1,174</td> <td>91</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>梶原町</td> <td>3,542</td> <td>1,558</td> <td>277</td> <td>67</td> <td>42%</td> </tr> <tr> <td>津野町</td> <td>5,835</td> <td>2,528</td> <td>439</td> <td>73</td> <td>27%</td> </tr> <tr> <td>四万十町</td> <td>17,205</td> <td>7,421</td> <td>3,092</td> <td>165</td> <td>57%</td> </tr> </tbody> </table> 全国キャラバン・メイト連絡協議会HP 自治体・地域での認知症サポーターキャラバン実施状況(市町村別)より抜粋(総人口、高齢者数は、H31.1.1現在) ・オレンジドクター：15 ・認知症サポート医：9 ・認知症対応力向上研修修了者 かりつけ医：23、歯科医師：12 看護師：25、薬剤師：9 ■認知症専門機関 (R元.12月末) ・認知症疾患医療センター(地域型)：1 ■認知症高齢者等の介護者への支援と相談体制の確立 (R元.12月末) ・認知症初期集中支援チーム：各市町1 ・認知症カフェ：9 ・介護者の家族の集い：6 ・認知症地域支援推進員：12 ・認知症対応型共同生活介護：15 ・認知症対応型通所介護：1 | 管内市町 | 総人口(人) | 高齢者数(人) | サポーター数(人) | メイト数(人) | メイト活動率 | 管内 | 55,476 | 23,086 | 6,811 | 528 | 46% | 須崎市 | 22,026 | 8,439 | 1,829 | 132 | 36% | 中土佐町 | 6,868 | 3,140 | 1,174 | 91 | 60% | 梶原町 | 3,542 | 1,558 | 277 | 67 | 42% | 津野町 | 5,835 | 2,528 | 439 | 73 | 27% | 四万十町 | 17,205 | 7,421 | 3,092 | 165 | 57% | ■Bブロック(須崎市・中土佐町・津野町)地域包括ケア推進協議会 ・認知症疾患医療センターでは早期対応が遅れ、重症化して受診するケースや、かかりつけ医に相談なく受診するケースが散見 ・認知症の疑われる患者を包括等につなぐ仕組みが必要 ■高幡ブロック(管内5市町)地域包括支援センター連絡協議会認知症施策部会 ・高齢者の増加に伴う認知症サポーターの不足 ・活動できるキャラバン・メイトの減少 ・住民の認知症に対する理解の不足 ・初期集中支援チームの検討事例が低調 ・認知症の人や家族が気軽に集える認知症カフェの設置と運営が必要 | ■認知症の人が住み慣れた地域で暮らせる地域づくりが必須 ・認知症高齢者を地域全体で支えるために、地域住民の認知症に対する理解を促進 ・「認知症になるのを遅らせる」「認知症になっても進行を緩やかにする」予防の推進 ・認知症の早期発見、早期診断、早期対応につなげるためにかかりつけ医やサポート医、ケアに関わる多職種への対応力向上と連携の推進 ・地域で安心して生活できる支援体制の充実を図るための、認知症カフェ等集いの場の整備促進 ・地域住民への集いの場や小規模多機能型居宅介護事業所など地域住民に対する認知症の方をささえるための資源の普及啓発 | 1 Bブロック(須崎市・中土佐町・津野町)地域包括ケア推進協議会で整理した認知症にかかる地域課題への対応策(案)の決定及び実践 ・認知症疾患医療センター(一陽病院)と協力を協議(5/26) <取組案> ・住民の認知症についての理解を深める啓発 ・認知症の疑いのある方の早期発見、早期つなぎのためのチェックシートの活用 ・認知症疾患医療センターと連携した住民や関係機関を対象とした講演会の開催 2 高幡ブロック地域包括支援センター連絡協議会(認知症施策部会)の活動支援 ・Bブロックの取組を高幡ブロック全体に拡大し、具体的な実施計画の作成と計画に沿った取組の実施 ・認知症サポーター及びキャラバン・メイトの養成と活動促進 3 認知症ケアカフェの開催 4 認知症対応力向上を目指したかかりつけ医向けフォローアップ研修の開催 | 1 Bブロック(須崎市・中土佐町・津野町)地域包括ケア推進協議会で整理した認知症にかかる地域課題への対応策(案)の決定及び実践 ・認知症疾患医療センター(一陽病院)と協力を協議(5/26) ・協議会に向けた市町との事前協議(7/16・17・20) ・協議会(全体会)の開催 <第1回(8/18)> 具体的な取組を決定 <第2回(3月予定)> 進捗状況報告 ① 住民への認知症理解の促進(啓発) ・認知症のセルフチェックのできるリーフレットの配付(65歳・75歳) ・認知症疾患医療センター(一陽病院)と連携した住民を対象とする講演会(2/28)【延期】 ② 認知症の疑いのある方の早期発見・早期つなぎ ・歯科・薬局・民生委員・集いの場等でのチェックシートの活用 ・かかりつけ医と連携した事例検討会(R3予定) ③ 認知症の人が住み慣れた地域で暮らせる地域づくり ・市町村コーディネーター及びチームオレンジメンバー等に対する研修会(R3延期) ・キャラバンメイトの養成研修会(R3延期) ・認知症ケアカフェの設置(R3延期) 2 高幡ブロック地域包括支援センター連絡協議会(認知症施策部会) ・認知症に関する課題等を協議 第1回(9/23)、第2回(12/10)、第3回(2/1) 【成果】 ア リーフレット配付による高齢者へのセルフチェックの周知(3、900枚) イ 早期発見・早期つなぎについて関係者間で重要性を共有 ウ 支援者が協働で講演会を行う体制の構築 【課題】 ア 様々な世代を対象にした認知症の理解促進 イ 住民に対する認知症の早期発見・早期つなぎの理解促進 ウ 関係機関が連携した早期発見・早期つなぎの仕組みづくり | ア 認知症施策部会の関係機関や認知症講演会などを通じたリーフレットの配付 イ 認知症疾患医療センター(一陽病院)と認知症講演会の開催 ウ かりつけ医と連携した事例検討会の開催 |
| 管内市町 | 総人口(人) | 高齢者数(人) | サポーター数(人) | メイト数(人) | メイト活動率 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管内 | 55,476 | 23,086 | 6,811 | 528 | 46% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 須崎市 | 22,026 | 8,439 | 1,829 | 132 | 36% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中土佐町 | 6,868 | 3,140 | 1,174 | 91 | 60% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 梶原町 | 3,542 | 1,558 | 277 | 67 | 42% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 津野町 | 5,835 | 2,528 | 439 | 73 | 27% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 四万十町 | 17,205 | 7,421 | 3,092 | 165 | 57% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

須崎福祉保健所の令和2年度重点目標に対する取組について

| 取組項目 | 現状 | 課題 | 目標 | 令和2年度の取組 | 取組状況・成果と課題 | 課題への対応(案) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|--|----------|-------|----------|------------|--------------|------|------------|------------|--------|-------|-------|-------|----------|---------|---------|------|------|------|-------|----|-------|-----------------|-----|-----|--------|-----|-------|------------|---------------|--------|--------|---------|------|------|--------------|--|---|--|---|---|----|---|--|---|---|---|
| 3 子育てまじり子育て環境づくり | <p>1 妊娠期から乳幼児期の支援体制強化</p> <p>■子育て世代包括支援センターの設置 ・H29設置(須崎市・梶原町)・R2年10月設置(津野町・四万十町)・R4年設置予定(中土佐町) ■周産期メンタルヘルス対策 ・エジンバラ産後うつ病質問票活用(須崎市・中土佐町・梶原町) ・赤ちゃんへの気持ち質問票、育児支援チェックリスト活用(梶原町) ■産科と連携可能な精神科:1カ所 ■産婦健康診査の開始(R2年10月~)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>須崎市</th> <th>中土佐町</th> <th>梶原町</th> <th>津野町</th> <th>四万十町</th> <th>県</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人口(R2.4推計)</td> <td>20,593</td> <td>6,073</td> <td>3,354</td> <td>5,291</td> <td>15,792</td> <td>691,989</td> </tr> <tr> <td>出生数(R1)</td> <td>92</td> <td>23</td> <td>19</td> <td>29</td> <td>75</td> <td>4,270</td> </tr> <tr> <td>地域子育て支援センター(R2)</td> <td>2ヵ所</td> <td>1ヵ所</td> <td>1ヵ所</td> <td>0ヵ所</td> <td>3ヵ所</td> <td>48ヵ所(R2.7)</td> </tr> <tr> <td>子育て世代包括支援センター</td> <td>H29設置</td> <td>R4予定</td> <td>H29設置</td> <td>R2設置</td> <td>R2設置</td> <td>32ヵ所(R2.12末)</td> </tr> </tbody> </table> | | 須崎市 | 中土佐町 | 梶原町 | 津野町 | 四万十町 | 県 | 人口(R2.4推計) | 20,593 | 6,073 | 3,354 | 5,291 | 15,792 | 691,989 | 出生数(R1) | 92 | 23 | 19 | 29 | 75 | 4,270 | 地域子育て支援センター(R2) | 2ヵ所 | 1ヵ所 | 1ヵ所 | 0ヵ所 | 3ヵ所 | 48ヵ所(R2.7) | 子育て世代包括支援センター | H29設置 | R4予定 | H29設置 | R2設置 | R2設置 | 32ヵ所(R2.12末) | <p>■妊娠期から子育て期までの継続的な支援体制の構築 ・産婦健康診査受診後の市町村と医療機関とのタイムリーな連携支援体制が未構築</p> <p>■子育て世代包括支援センターの充実 ・子育て世代包括支援センター開設に向け、組織体制や活動内容の準備が必要</p> | <p>■管内市町村の母子保健担当者の妊娠期から子育て期までの切れ目ない総合的な支援が提供できる体制を整備 ・産婦健康診査事業における市町村と医療機関の連携強化 ・母子保健コーディネーター及び新任期保健師のスキルアップ</p> <p>■子育て世代包括支援センター設置及び運営の充実</p> | <p>1 産婦健康診査の実施に向けた市町村の準備への支援 ・エジンバラ産後うつ病質問票活用に関する研修会の開催</p> <p>2 母子保健コーディネーター及び母子担当保健師のスキルアップ ・管内母子保健担当者連絡会と連動した研修会、事例検討会の開催</p> <p>3 子育て世代包括支援センターの設置に向けた準備支援と運営支援 ・実践会議等への参加と助言</p> | <p>1 産婦健康診査の実施に向けた市町村の準備への支援 ・産婦健康診査事業開始に向け、妊産婦メンタルヘルス支援及び市町村と産科医療機関連携強化のための研修会の開催(8/31)</p> <p>2 母子保健コーディネーター及び母子担当保健師のスキルアップ ・管内市町村母子保健担当者の情報共有と活動充実を目的とした母子保健担当者連絡会の開催(6/25、10/23、3月上旬予定) ・梶原町及び津野町新任期保健師を対象にした母子事例アセスメント力向上のための事例検討会の実施(7/21、11/16)</p> <p>3 子育て世代包括支援センターの設置に向けた準備支援と運営支援 ・子育て世代包括支援センター設置に向けた準備会への参加と助言(津野町:4/21、5/25、6/22、9/1)</p> <p>【成果】 ・産科医療機関と市町村等の相互理解向上 ・産婦健康診査開始後、面接時にエジンバラ産後うつ病質問票を新たに活用(津野町) ・新任期保健師の事例へのアセスメント力向上(情報収集と支援のポイントの整理ができた) ・四万十町及び津野町子育て世代包括支援センターの開設</p> <p>【課題】 ・事例検討会の定例化 ・管内精神科医療機関との連携</p> | <p>1 市町村と産科及び精神科医療機関の連携強化のための研修会の実施</p> <p>2 管内市町村母子保健担当者の情報共有と活動充実を目的とした母子保健担当者連絡会の継続 新任期保健師を対象とした母子事例アセスメント力向上のための事例検討会の継続</p> | | | | | | |
| | | 須崎市 | 中土佐町 | 梶原町 | 津野町 | 四万十町 | 県 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 人口(R2.4推計) | 20,593 | 6,073 | 3,354 | 5,291 | 15,792 | 691,989 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 出生数(R1) | 92 | 23 | 19 | 29 | 75 | 4,270 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地域子育て支援センター(R2) | 2ヵ所 | 1ヵ所 | 1ヵ所 | 0ヵ所 | 3ヵ所 | 48ヵ所(R2.7) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 子育て世代包括支援センター | H29設置 | R4予定 | H29設置 | R2設置 | R2設置 | 32ヵ所(R2.12末) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 発達気になる子どもの支援体制整備 | <p>発達気になる子どもへの支援体制の状況</p> <p>■市町村幼児健診の状況 ・県下統一の幼児健診手引きの活用状況に格差あり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>管内5市町の状況</th> <th>須崎市</th> <th>中土佐町</th> <th>梶原町</th> <th>津野町</th> <th>四万十町</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.6歳健診受診率%</td> <td>94.9</td> <td>95.7</td> <td>92.9</td> <td>93.5</td> <td>93.7</td> </tr> <tr> <td>3歳健診受診率%</td> <td>98.0</td> <td>100.0</td> <td>73.9</td> <td>91.7</td> <td>94.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>R元年度</p> <p>■管内の資源 障害児通所支援事業所 ・放課後等デイサービス:須崎市2カ所 ・児童発達支援:須崎市1カ所</p> <p>■当所における発達相談会 ・相談後は、ほとんどが何らかの支援につないでいるが、地域で専門的な療育支援を実施する事業所は少ない</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">発達相談会</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数、利用者</td> <td></td> <td>9回26人</td> <td>9回26人</td> <td>10回35人</td> <td>10回32人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">フォロー内容</td> <td>関係機関等紹介</td> <td>17人</td> <td>17人</td> <td>25人</td> <td>22人</td> </tr> <tr> <td>継続</td> <td>3人</td> <td>5人</td> <td>3人</td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table> | 管内5市町の状況 | 須崎市 | 中土佐町 | 梶原町 | 津野町 | 四万十町 | 1.6歳健診受診率% | 94.9 | 95.7 | 92.9 | 93.5 | 93.7 | 3歳健診受診率% | 98.0 | 100.0 | 73.9 | 91.7 | 94.4 | 発達相談会 | | H28 | H29 | H30 | R1 | 回数、利用者 | | 9回26人 | 9回26人 | 10回35人 | 10回32人 | フォロー内容 | 関係機関等紹介 | 17人 | 17人 | 25人 | 22人 | 継続 | 3人 | 5人 | 3人 | 2人 | <p>■幼児健康診査後のフォローの時期や方法が不明確</p> <p>■児童発達支援センター設置に向けたニーズ把握と課題の明確化が不十分</p> | <p>■市町村における幼児健康診査のフォロー体制の強化 ・健康診査後のフローチャートの明確化</p> <p>■須崎圏域の児童発達支援センター設置に向けた検討の推進</p> | <p>1 幼児健康診査後のフローチャートの整理とカンファレンスの充実 ・健康診査後のフォロー体制検討支援(6/25)</p> <p>2 児童発達支援センター設置に向けた検討会の支援(ニーズ把握と課題整理) ・市町村主体の検討会への参加と助言、運営準備への支援</p> | <p>1 幼児健康診査後のフローチャートの整理とカンファレンス充実 ・管内母子保健コーディネーター連絡会において、フローチャートの改訂に向けた意見交換・活用状況の確認(6/25) ・管内新任期保健師を対象に幼児健康診査問診の取り方に関する勉強会の実施(8/12)</p> <p>2 児童発達支援センター設置に向けた検討会の支援 ・児童発達支援センター設置に向けた検討会での助言(8/7、10/7、10/12、11/20、12/17) ・各市町のニーズと現状の課題を共有 ・設置までのスケジュールの見直し</p> <p>【成果】 ・乳幼児健診後のフォロー体制の強化(四万十町:親と子の発達相談会開始津野町:健診後の園フォローが定着) ・児童発達支援センター設置に向けた方向性の明確化</p> <p>【課題】 ・児童発達支援センター設置に向け、センターの持つべき機能の明確化が未検討</p> | <p>1 健診後のフォロー体制のさらなる充実 ・管内母子保健コーディネーター連絡会と連動した研修会の開催 ・健診後フォロー体制への継続支援 ・改訂版フローチャートの活用推進</p> <p>2 児童発達支援センターの持つべき機能を明確化 ・抽出した課題の分析・整理への支援</p> |
| 管内5市町の状況 | 須崎市 | 中土佐町 | 梶原町 | 津野町 | 四万十町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1.6歳健診受診率% | 94.9 | 95.7 | 92.9 | 93.5 | 93.7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3歳健診受診率% | 98.0 | 100.0 | 73.9 | 91.7 | 94.4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 発達相談会 | | H28 | H29 | H30 | R1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 回数、利用者 | | 9回26人 | 9回26人 | 10回35人 | 10回32人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| フォロー内容 | 関係機関等紹介 | 17人 | 17人 | 25人 | 22人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 継続 | 3人 | 5人 | 3人 | 2人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |